平成 24 年度ＰＲＴＲデータの概要（石川県）

—化学物質の排出量・移動量の集計結果—

平成２６年３月
石　　川　　県

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法)」に基づき、平成24年度の石川県における人の健康や動植物に有害な影響を及ぼすおそれのある462種類の化学物質(平成21年度分までは354種類)の排出量・移動量を集計しましたので、その結果を公表します。

１　届出の状況

ＰＲＴＲ法は、化学物質を製造、使用その他業として取り扱う等により環境へ排出すると見込まれる 24 業種であって従業員数が 21 人以上、更に 462 種類の第一種指定化学物質を年間 1 トン（特定第一種指定化学物質は 500kg）以上製造する事業者を排出量・移動量の届出の対象としています。

石川県内で平成24年度の排出量・移動量を届け出た事業所（届出期間：平成25年4月1日から7月1日まで)は、486事業所（前年度476事業所)、32業種（前年度31業種）でした。

表１　平成 24 年度の移動量・排出量の届出状況

業　種	届出事業所数		届出物質種類数		業　種	届出事業所数		届出物質種類数	
	石川県	全　国	石川県	全　国		石川県	全　国	石川県	全　国
金属鉱業	0	16	0	33	武器製造業	0	7	0	18
原油・天然ガス鉱業	0	30	0	34	その他の製造業	1	96	1	48
食料品製造業	1	466	1	54	電気業	3	267	2	63
飲料・たばこ・飼料製造業	0	138	0	26	ガス業	0	33	0	11
繊維工業	13	178	23	66	熱供給業	0	14	0	9
衣服・その他の繊維製品製造業	2	28	4	20	下水道業	58	2,013	31	38
木材・木製品製造業	0	208	0	33	鉄道業	1	53	2	19
家具・装備品製造業	3	93	7	25	倉庫業	2	130	9	74
パルプ・紙・紙加工品製造業	2	439	2	88	石油卸売業	12	508	8	14
出版・印刷・同関連産業	5	344	5	55	鉄スクラップ業	0	9	0	7
化学工業	10	2,355	87	433	自動車卸売業	0	7	0	7
石油製品・石炭製品製造業	3	645	1	114	燃料小売業	244	16,689	7	17
プラスチック製品製造業	7	1,097	9	163	洗濯業	1	162	1	12
ゴム製品製造業	2	317	2	98	写真業	0	2	0	1
なめし革・同製品・毛皮製造業	0	26	0	19	自動車整備業	0	185	0	10
窯業・土石製品製造業	4	580	7	115	機械修理業	1	34	1	25
鉄鋼業	3	386	3	72	商品検査業	1	33	1	11
非鉄金属製造業	3	561	15	109	計量証明業	0	40	0	23
金属製品製造業	23	1,838	24	86	一般廃棄物処理業	21	1,836	31	51
一般機械器具製造業	29	824	20	86	産業廃棄物処分業	3	485	32	69
電気機械器具製造業	21	1,377	27	121	医療業	1	131	1	11
輸送用機械器具製造業	3	1,180	5	109	高等教育機関	2	136	6	13
精密機械器具製造業	1	238	1	52	自然科学研究所	0	270	0	65
					合　計	486	36,504	141	436

(注) ＰＲＴＲ法の対象業種は24業種ですが、このうち製造業を更に23業種に細分し、46業種で集計しています。

２　届出排出量・移動量の集計結果

(1) 県内の届出排出量・移動量

石川県内で届出のあった平成 24 年度の排出量・移動量（以下「届出排出量・移動量」といいます）は、表２のとおり 3,298 トン（前年度 3,602 トン）で、その内訳は届出排出量が 1,903 トン（前年度 2,147 トン）、届出移動量が 1,395 トン（前年度 1,455 トン）でした。

表２　届出排出量・移動量

届出排出量	石川県 届出排出量（トン/年）	石川県 届出排出量に対する構成比（%）	石川県 届出排出量・移動量に対する構成比(%)（%）	全国 届出排出量（トン/年）	全国 届出排出量に対する構成比（%）	全国 届出排出量・移動量に対する構成比（%）
大気への排出	1,740	91.4	52.8	147,000	90.6	38.6
公共用水域への排出	163	8.6	4.9	7,720	4.8	2.0
土壌への排出	0	0.0	0.0	2	0.0	0.0
事業所内の埋立処分	0	0.0	0.0	7,517	4.6	2.0
小　計	1,903	100.0	57.7	162,239	100.0	42.5
届出移動量	届出移動量（トン/年）	届出移動量に対する構成比（%）	届出排出量・移動量に対する構成比（%）	届出移動量（トン/年）	届出移動量に対する構成比（%）	届出排出量・移動量に対する構成比（%）
事業所外への廃棄物としての移動	1,264	90.6	38.3	217,761	99.4	57.1
下水道への移動	131	9.4	4.0	1,368	0.6	0.4
小　計	1,395	100.0	42.3	219,128	100.0	57.5
合　計	3,298		100.0	381,368		100.0

注　小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

(2) 業種別の届出排出量・移動量

表１の 46 業種で集計した届出排出量・移動量が上位の 10 業種は、表３のとおりであり、その排出量・移動量の計は 2,974 トン（前度 3,279 トン）で全体の 90.2%（前年度 91.0%）でした。なお、製造業(23 業種)における届出排出量・移動量の計は、3,098 トン（前年度 3,363 トン）で全体の 93.9%（前年度 93.4%）でした。

表３　届出排出量・移動量の県内上位 10 業種

業　種	石川県 届出排出量(トン/年)	石川県 届出移動量(トン/年)	石川県 合計(トン/年)	石川県 構成比(%)	全国（県内の順位とは異なる） 届出排出量(トン/年)	全国 届出移動量(トン/年)	全国 合計(トン/年)	全国 構成比(%)
繊維工業	658	252	910	27.6	1,943	1,457	3,400	0.9
化学工業	90	513	603	18.3	20,361	83,966	104,327	27.4
一般機械器具製造業	513	88	601	18.2	9,602	2,459	12,062	3.2
金属製品製造業	76	90	166	5.0	13,529	10,364	23,893	6.3
非鉄金属製造業	0	147	147	4.5	8,557	10,923	19,480	5.1
電気機械器具製造業	57	76	133	4.0	5,487	13,652	19,139	5.0
窯業・土石製品製造業	55	71	127	3.9	3,547	9,085	12,632	3.3
家具・装備品製造業	101	20	121	3.7	651	176	827	0.2
輸送用機械器具製造業	68	19	86	2.6	36,897	5,110	42,006	11.0
下水道業	80	0	80	2.4	4,074	213	4,288	1.1
上位 10 業種の合計	1,698	1,275	2,974	90.2	―	―	―	―
上位 10 業種以外の合計	205	120	324	9.8	―	―	―	―
全体の合計	1,903	1,395	3,298	100.0	162,239	219,128	381,368	100.0

注　小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

(3) 届出のあった化学物質

届出排出量・移動量として届出のあった化学物質は、表４のとおりで、対象の 462 物質のうち 141 物質（前年度 129 物質）でした。

表４　届出のあった化学物質

	化学物質の名称		化学物質の名称		化学物質の名称
1	1 亜鉛の水溶性化合物	47	145 2－（ジエチルアミノ）エタノール	99	329 ポリカーバメート
2	2 アクリルアミド	48	147 チオベンカルブ	100	332 砒素及びその無機化合物
3	3 アクリル酸エチル	49	149 四塩化炭素	101	336 ヒドロキノン
4	4 アクリル酸及びその水溶性塩	50	150 1，4－ジオキサン	102	*339* N－ビニル－2－ピロリドン
5	5 アクリル酸2－（ジメチルアミノ）エチル	51	157 1，2－ジクロロエタン	103	341 ピペラジン
6	*6* アクリル酸2－ヒドロキシエチル	52	158 塩化ビニリデン	104	342 ピリジン
7	*7* アクリル酸ノルマル－ブチル	53	159 シス－1，2－ジクロロエチレン	105	343 カテコール
8	8 アクリル酸メチル	54	169 ジウロン	106	349 フェノール
9	9 アクリロニトリル	55	176 HCFC－141b	107	*352* フタル酸ジアリル
10	13 アセトニトリル	56	179 D－D	108	354 フタル酸ジ－ノルマル－ブチル
11	16 2，2’－アゾビスイソブチロニトリル	57	186 塩化メチレン	109	355 フタル酸ビス（2－エチルヘキシル）
12	20 2－アミノエタノール	58	*188* N，N－ジシクロヘキシルアミン	110	374 ふっ化水素及びその水溶性塩
13	28 アリルアルコール	59	203 ジフェニルアミン	111	***384* 1－ブロモプロパン**
14	29 1－アリルオキシ－2，3－エポキシプロパン	60	*207* 2，6－ジ－ターシャリ－ブチル－4－クレゾール	112	391 ヘキサメチレン＝ジイソシアネート
15	30 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。）	61	*213* N，N－ジメチルアセトアミド	113	*392* ノルマル－ヘキサン
16	31 アンチモン及びその化合物	62	224 N，N－ジメチルドデシルアミン＝N－オキシド	114	*395* ペルオキソ二硫酸の水溶性塩
17	33 石綿	63	*226* 1，1－ジメチルヒドラジン	115	400 ベンゼン
18	34 3－イソシアナトメチル－3，5，5－トリメチルシクロヘキシル＝イソシアネート	64	232 N，N－ジメチルホルムアミド	116	401 1，2，4－ベンゼントリカルボン酸1，2－無水物
19	37 ビスフェノールA	65	237 水銀及びその化合物	117	405 ほう素化合物
20	38 2，2’－{イソプロピリデンビス[（2，6－ジブロモ－4，1－フェニレン）オキシ]}ジエタノール	66	239 有機スズ化合物	118	406 PCB
21	48 EPN	67	240 スチレン	119	407 ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。）
22	53 エチルベンゼン	68	242 セレン及びその化合物	120	408 ポリ（オキシエチレン）＝オクチルフェニルエーテル
23	56 エチレンオキシド	69	243 ダイオキシン類	121	*409* ポリ（オキシエチレン）＝ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム
24	57 エチレングリコールモノエチルエーテル	70	245 チオ尿素	122	410 ポリ（オキシエチレン）＝ノニルフェニルエーテル
25	58 エチレングリコールモノメチルエーテル	71	255 デカブロモジフェニルエーテル	123	411 ホルムアルデヒド
26	59 エチレンジアミン	72	*257* デカノール	124	412 マンガン及びその化合物
27	60 エチレンジアミン四酢酸	73	262 テトラクロロエチレン	125	413 無水フタル酸
28	65 エピクロロヒドリン	74	265 テトラヒドロメチル無水フタル酸	126	414 無水マレイン酸
29	68 酸化プロピレン	75	268 チウラム	127	415 メタクリル酸
30	*71* 塩化第二鉄	76	270 テレフタル酸	128	416 メタクリル酸 2－エチルヘキシル
31	73 1－オクタノール	77	271 テレフタル酸ジメチル	129	417 メタクリル酸2，3－エポキシプロピル
32	75 カドミウム及びその化合物	78	272 銅水溶性塩（錯塩を除く。）	130	418 メタクリル酸2－（ジメチルアミノ）エチル
33	76 イプシロン－カプロラクタム	79	*273* ノルマル－ドデシルアルコール	131	419 メタクリル酸ノルマル－ブチル
34	80 キシレン	80	*275* ドデシル硫酸ナトリウム	132	420 メタクリル酸メチル
35	82 銀及びその水溶性化合物	81	*277* トリエチルアミン	133	436 アルファ－メチルスチレン
36	*83* クメン	82	*278* トリエチレンテトラミン	134	*438* メチルナフタレン
37	87 クロム及び三価クロム化合物	83	279 1，1，1－トリクロロエタン	135	*440* 1－メチル－1－フェニルエチル＝ヒドロペルオキシド
38	88 六価クロム化合物	84	280 1，1，2－トリクロロエタン	136	446 4，4’－メチレンジアニリン
39	104 HCFC－22	85	281 トリクロロエチレン	137	447 メチレンビス（4，1－シクロヘキシレン）＝ジイソシアネート
40	113 シマジン	86	*296* 1，2，4－トリメチルベンゼン	138	*448* メチレンビス（4，1－フェニレン）＝ジイソシアネート
41	125 クロロベンゼン	87	297 1，3，5－トリメチルベンゼン	139	453 モリブデン及びその化合物
42	127 クロロホルム	88	298 トリレンジイソシアネート	140	*460* りん酸トリトリル
43	128 塩化メチル	89	300 トルエン	141	*461* りん酸トリフェニル
44	132 コバルト及びその化合物	90	304 鉛		
45	134 酢酸ビニル	91	305 鉛化合物		
46	144 無機シアン化合物（錯塩及びシアン酸塩を除く。）	92	*306* 二アクリル酸ヘキサメチレン		
		93	308 ニッケル		
		94	309 ニッケル化合物		
		95	*319* ノルマル－ノニルアルコール		
		96	320 ノニルフェノール		
		97	321 バナジウム化合物		
		98	*322* 5’－[N，N－ビス（2－アセチルオキシエチル）アミノ]－2’－（2－ブロモ－4，6－ジニトロフェニルアゾ）－4’－メトキシアセトアニリド		

注　物質名の前にある番号は「第一種指定化学物質」の政令の号番号を示します。なお、斜体で表した物質は政令改正により平成 22 年度から新たに届出の対象となった物質です。

(4) 届出排出量・移動量の計が多い物質

届出排出量・移動量の計が上位の 10 物質は、表５のとおりであり、その排出量・移動量の計は 2,876 トン（前年度 3,242 トン）で全体の 87.2％（前年度 90.0％）でした。

また、平成２４年度の届出排出量・移動量の計が上位の 10 物質の経年変化は、表６のとおりです。

表５　届出排出量・移動量の計が上位の 10 物質

県内の順位	政令番号	第一種指定化学物質	石川県 届出排出量 (トン/年)	石川県 届出移動量 (トン/年)	石川県 合計 (トン/年)	石川県 構成比 (%)	全国（県内の順位とは異なる） 届出排出量 (トン/年)	全国 届出移動量 (トン/年)	全国 合計 (トン/年)	全国 構成比 (%)
1	300	トルエン	670	406	1,076	32.6	54,678	37,947	92,625	24.3
2	80	キシレン	456	75	531	16.1	30,144	7,741	37,885	9.9
3	53	エチルベンゼン	299	65	364	11.0	14,087	3,503	17,591	4.6
4	232	N,N－ジメチルホルムアミド	86	206	293	8.9	2,297	6,986	9,283	2.4
5	392	ノルマル－ヘキサン	95	98	193	5.9	10,408	4,455	14,863	3.9
6	405	ほう素化合物	38	152	190	5.8	2,627	2,780	5,407	1.4
7	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	24	38	62	1.9	2,071	9,032	11,103	2.9
8	296	1,2,4－トリメチルベンゼン	44	17	61	1.8	2,302	564	2,866	0.8
9	460	りん酸トリトリル	0	54	54	1.6	0	80	80	0.0
10	281	トリクロロエチレン	33	18	52	1.6	3,082	1,645	4,727	1.2
上位 10 物質の合計			1,746	1,130	2,876	87.2	－	－	－	－
上位 10 物質以外の合計			157	265	422	12.8	－	－	－	－
全体の合計			1,903	1,395	3,298	100.0	162,239	219,128	381,368	100.0

注　小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

表６　届出排出量・移動量の計が上位の 10 物質の経年変化

県内の順位	政令番号	第１種指定化学物質	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
			石川県内での届出排出量・移動量（トン／年）									
1	300	トルエン	2,117	2,153	2,300	2,140	2,166	1,727	1,530	1,520	1,155	1,076
2	80	キシレン	707	700	707	707	734	583	467	499	589	531
3	53	エチルベンゼン	253	304	315	355	428	345	254	339	401	364
4	232	N,N－ジメチルホルムアミド	944	1,155	1,104	1,082	1,036	764	739	435	378	293
5	392	ノルマル－ヘキサン	－	－	－	－	－	－	－	199	226	193
6	405	ほう素化合物	52	61	70	206	271	221	154	282	258	190
7	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	41	28	28	39	41	39	30	39	47	62
8	296	1,2,4－トリメチルベンゼン	－	－	－	－	－	－	－	59	60	61
9	460	りん酸トリトリル	－	－	－	－	－	－	－	0	0	54
10	281	トリクロロエチレン	56	59	81	78	61	52	65	71	73	52
平成 24 年度上位 10 物質の合計			4,170	4,460	4,605	4,607	4,737	3,731	3,239	3,443	3,187	2,876
平成 24 年度上位 10 物質以外の合計			1,013	719	745	679	609	546	484	564	415	422
全体の合計			5,183	5,179	5,350	5,286	5,346	4,277	3,723	4,007	3,602	3,298

注　392 番ノルマル－ヘキサン、296 番 1,2,4-トリメチルベンゼン、460 番りん酸トリトリルは、平成 22 年度から追加された物質であるため、平成 21 年度以前のデータが存在しません。

(5) 市町別の届出排出量・移動量

市町別の届出排出量・移動量は、表７のとおりであり、その届出排出量・移動量の計は白山市、小松市、能美市、金沢市の順に多く、これら４市の合計は 2,704 トン（前年度 2,956 トン）で全体の 82.0％（前年度 82.1％）でした。

表７　県内市町別届出排出量・移動量

市町	届出数	届出排出量　（トン/年）					届出移動量　（トン/年）			合　計	割　合
		大　気	水　域	土　壌	埋　立	合　計	下水道	廃棄物	合　計	(kg/年)	(%)
金沢市	144 (144)	230.0 (295.0)	28.5 (28.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	258.5 (323.1)	130.0 (170.0)	37.5 (59.3)	167.5 (229.3)	426.0 (552.4)	12.9 (15.3)
七尾市	27 (26)	5.5 (2.6)	1.9 (2.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	7.4 (5.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	7.4 (5.4)	0.2 (0.1)
小松市	49 (46)	475.2 (479.5)	25.2 (23.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	500.4 (503.2)	0.0 (0.0)	277.8 (194.1)	277.9 (194.1)	778.3 (697.3)	23.6 (19.4)
輪島市	11 (10)	0.3 (0.1)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.3 (0.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.8)	0.0 (0.8)	0.3 (1.1)	0.0 (0.0)
珠洲市	12 (10)	0.5 (0.4)	0.3 (0.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.9 (0.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.9 (0.7)	0.0 (0.0)
加賀市	30 (30)	81.1 (88.3)	5.6 (6.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	86.7 (94.7)	0.0 (0.0)	81.5 (88.8)	81.5 (88.8)	168.2 (183.4)	5.1 (5.1)
羽咋市	8 (8)	2.7 (2.3)	2.6 (2.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	5.4 (4.4)	0.0 (0.0)	1.1 (0.8)	1.1 (0.8)	6.5 (5.1)	0.2 (0.1)
かほく市	10 (10)	225.5 (250.5)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	225.6 (250.6)	0.0 (0.0)	0.5 (0.6)	0.5 (0.6)	226.1 (251.2)	6.9 (7.0)
白山市	71 (69)	301.4 (323.8)	6.1 (5.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	307.5 (329.5)	0.1 (0.1)	515.5 (605.0)	515.6 (605.1)	823.0 (934.6)	25.0 (25.9)
能美市	30 (29)	339.8 (445.8)	81.1 (102.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	420.9 (547.8)	0.9 (1.1)	255.0 (222.5)	255.9 (223.6)	676.8 (771.4)	20.5 (21.4)
野々市市	20 (19)	34.4 (31.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	34.4 (31.7)	0.0 (0.0)	12.0 (12.0)	12.0 (12.0)	46.4 (43.7)	1.4 (1.2)
川北町	6 (5)	4.3 (4.0)	1.0 (1.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	5.3 (5.0)	0.0 (0.0)	8.1 (8.9)	8.1 (8.9)	13.4 (13.9)	0.4 (0.4)
津幡町	15 (16)	7.6 (11.1)	0.4 (0.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	8.0 (11.5)	0.0 (0.0)	13.1 (12.4)	13.1 (12.4)	21.1 (24.0)	0.6 (0.7)
内灘町	1 (1)	0.0 (0.0)	0.5 (0.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.5 (0.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.5 (0.9)	0.0 (0.0)
志賀町	11 (11)	0.2 (1.4)	1.6 (0.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1.7 (2.0)	0.0 (0.0)	9.6 (12.1)	9.6 (12.1)	11.4 (14.0)	0.3 (0.4)
宝達志水町	9 (9)	25.6 (20.9)	5.1 (4.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	30.7 (25.7)	0.0 (0.0)	5.9 (2.7)	5.9 (2.7)	36.6 (28.4)	1.1 (0.8)
中能登町	13 (13)	2.2 (3.6)	0.5 (0.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.6 (4.0)	0.0 (0.0)	7.2 (10.1)	7.2 (10.1)	9.9 (14.2)	0.3 (0.4)
穴水町	6 (7)	0.1 (0.5)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.2 (0.6)	0.0 (0.0)	0.0 (1.0)	0.0 (1.0)	0.2 (1.6)	0.0 (0.0)
能登町	13 (13)	3.7 (4.9)	2.4 (1.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	6.2 (6.4)	0.0 (0.0)	39.2 (52.4)	39.2 (52.4)	45.4 (58.8)	1.4 (1.6)
合　計	486 (476)	1,740.1 (1,966.5)	163.1 (180.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1,903.3 (2,147.2)	131.0 (171.2)	1,264.1 (1,283.5)	1,395.1 (1,454.7)	3,298.3 (3,601.9)	100.0 (100.0)
全　国	36,504 (36,638)	147,000.4 (157,660.5)	7,719.7 (8,558.8)	1.8 (153.7)	7,517.3 (7,470.1)	162,239.2 (173,843.1)	217,760.8 (223,590.8)	1,367.6 (1,436.5)	219,128.4 (225,027.3)	381,367.6 (398,870.4)	

注１　「大気」とは大気への排出、「水域」とは公共用水域への排出、「土壌」とは事業所内の土壌への排出、「埋立」とは事業所内の埋立処分、「廃棄物」とは事業所外への廃棄物としての移動、「下水道」とは下水道への移動を表わします。

２　排出量・移動量の合計は、各事業所が届け出た当該データ（ダイオキシン類を除き少数点第１位まで）の合計を小数点第２位で四捨五入し、表示したものである。このため縦・横方向に合計した数値とは異なる場合があります。

３　上段は平成 24 年度分を、下段の（　）欄は平成 23 年度分を表します。

(6) 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の集計結果

第一種指定化学物質 462 物質のうち人に対して発がん性、生殖細胞変異原性又は生殖毒性がある 15 物質は、特定第一種指定化学物質とされています。

特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量は、表８のとおりで、その排出量・移動量の計は 41.2 トン(前年度 37.2 トン)で 10 物質(前年度 10 物質)の届出がありました。

なお、ダイオキシン類の届出排出量・移動量の計は、0.005kg-TEQ (前年度 0.007kg-TEQ) でした。

表８　特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量

特定第一種指定化学物質	石川県				全国			
	届出排出量 (トン/年)	届出移動量 (トン/年)	合計 (トン/年)	構成比 (%)	届出排出量 (トン/年)	届出移動量 (トン/年)	合計 (トン/年)	構成比 (%)
ニッケル化合物	0.4	17.9	18.3	44.5	242.4	2,181.9	2,424.3	14.1
鉛化合物	0.2	6.4	6.6	16.0	3,507.9	5,653.1	9,161.0	53.4
ベンゼン	6.2	0.0	6.2	15.0	764.9	607.4	1,372.3	8.0
六価クロム化合物	1.5	3.5	5.0	12.2	11.9	411.2	423.1	2.5
ホルムアルデヒド	1.0	2.4	3.3	8.1	330.2	636.7	966.9	5.6
石綿	0.0	0.8	0.8	1.8	0.0	423.3	423.3	2.5
エチレンオキシド	0.6	0.0	0.6	1.3	196.9	72.9	269.8	1.6
砒素及びその無機化合物	0.2	0.0	0.2	0.6	807.2	780.6	1,587.8	9.2
カドミウム及びその化合物	0.2	0.0	0.2	0.4	77.9	95.8	173.7	0.0
ダイオキシン類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	2.1	2.4	0.0
塩化ビニル	－	－	－	－	164.4	81.3	245.7	1.4
１，３－ブタジエン	－	－	－	－	73.5	0.8	74.3	0.4
２－ブロモプロパン	－	－	－	－	0.7	42.2	43.0	0.3
ベンジリジン＝トリクロリド	－	－	－	－	0.0	1.4	1.4	0.0
ベリリウム及びその化合物	－	－	－	－	0.0	0.1	0.1	0.0
合計（「ダイオキシン類」を除く）	10.3	30.9	41.2	100.0	6,178.0	10,988.7	17,166.6	100.0

注１　ダイオキシン類の単位は、kg-TEQ／年です。
　２　小数点第２位で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

３　届出外排出量

事業者から届け出られた化学物質の排出量以外の排出量は、国が推計を行うことになっています。経済産業省及び環境省が推計を行った平成 24 年度の石川県での届出外排出量は、表９のとおり 3,062 トン（前年度 3,321 トン）でした。

表９　届出外排出量

排出源	石川県		全国	
	届出外排出量 (トン/年)	構成比 (%)	届出外排出量 (トン/年)	構成比 (%)
対象業種からの届出外排出量	545	17.8	44,215	18.2
非対象業種からの届出外排出量	1,298	42.4	83,406	34.2
家庭からの届出外排出量	544	17.8	51,809	21.3
移動体からの届出外排出量	676	22.1	64,149	26.3
合計	3,062	100.0	243,578	100.0

注１　「対象業種」とは、対象業種に属する事業を営む事業者ですが、従業員数、年間取扱量その他の要件を満たさないため届出対象とならない事業者を表します。
　２　小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

ＰＲＴＲに関する情報等について

１　各種案内や届出について

(1) 経済産業省
http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html

(2) 環　境　省
http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html

(3) 石　川　県
http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kankyo/kankeihourei/shidou/prtr-hp/prtrhome.html

２　ＰＲＴＲや化学物質に係る情報について（主な情報はここをご覧ください。）

独立行政法人製品評価技術基盤機構
http://www.prtr.nite.go.jp/prtr/prtr.html

３　化学物質アドバイザーについて

http://www.env.go.jp/chemi/communication/taiwa/index.html
〒102-0081　東京都千代田区九段南3-2-7
一般社団法人環境情報科学センター内
化学物質アドバイザー派遣事業事務局
Tel. 03-3265-4000　Fax. 03-3234-5407
E-mail: adviser@ceis.or.jp

４　ＰＲＴＲ開示制度

(1) 経済産業省　ＰＲＴＲ開示窓口
http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/prtr/7.html
〒100-8901　東京都千代田区霞ヶ関1-3-1
経済産業省製造産業局化学物質管理課

(2) 環　境　省　　けんさくん
http://www.env.go.jp/chemi/prtr/kaiji/index.html
〒100-8975　東京都千代田区霞ヶ関1-2-2
環境省環境保健部環境安全課

本資料に係る問い合わせ先
石川県環境部環境政策課
〒920-8580　石川県金沢市鞍月１丁目１番地
TEL：076-225-1463　FAX：076-225-1466